



大学図書館研究会東京地域グループニュースレター

<https://www.daitoken.com/tokyo>

第 255 号 2022 年（令和 4 年）6 月発行

目 次

1. 2022/2023 年度東京地域グループ総会のお知らせ -----1
2. 2021/2022 年度第 2 回東京地域グループ情報交換会実施報告 -----2
3. 「運営委員」のススメ -----4
4. 2021/2022 年度第 7 回-第 9 回（4 月-6 月）東京地域グループ運営委員会記録-----4

2022/2023 年度 東京地域グループ総会のお知らせ

以下のとおり、2022/2023 年度東京地域グループ総会を開催いたします。ご参加をお待ちしております。

- ・日 時：2022 年 8 月 7 日（日）10:30～12:30
- ・会 場：武蔵野プレイスフォーラム A <https://www.musashino.or.jp/place/1001617/1001943.html>
最寄駅：JR 中央線・西武多摩川線武蔵境駅南口から徒歩 1 分
- ・スケジュール：
10:30～11:30 東京地域グループ総会
11:30～12:30 情報交換会
- ・参 加 費：無料
- ・申 込 方 法：次のウェブフォームからお申し込みください。 <https://forms.gle/xg8xLPdZz7ZqTmqR8>
- ・申 込 切 期：8 月 1 日（月）までにお申し込みください。
- ・東京地域グループ総会、情報交換会ともに、東京地域グループ会員のみ参加可能です。
- ・情報交換会は、大学図書館に関する情報交換の場としてご活用ください。
- ・議案について
同封の「総会議案」をご確認ください。東京地域グループウェブサイトからダウンロードも可能です。
<https://www.daitoken.com/tokyo/operation.html>



今回のニュースレターは重要なお知らせ（総会のご案内）のため、
電子化切替を希望された方も含め 全員 にお送りしております。

2021/2022 年度第 2 回東京地域グループ情報交換会参加報告

山崎 圭（法政大学図書館）

<はじめまして&お久しぶりな交流会>

2022 年 6 月 18 日（土）に武蔵野プレイスで開催された大図研東京地域グループ情報交換会へ参加した。実に新型コロナウイルス感染症の影響下、第一次緊急事態宣言が発せられた時は、大学もロックアウトとなり、私たち図書館員はもとより学生教職員も恐怖の中で手探りの図書館サービスを模索していた。

この日の交流会も、「これからの大学図書館サービスを模索する」という趣旨のもとで、ざっくばらんに今までパンデミック下でやってきたサービスと、それらが今後継続されるのか、それとも一時的なコスト部門として停止されていくものになるのか、など各大学での事例を出し合う中で「夢が多めのお土産が残るといいなあ」（世話人・安達）という願望とともにアイスブレイクから始まり、3つの柱建てで始まったが、時間切れで（2）までとなった。

本当に対面形式で車座のワークショップで図書館界の仲間達とリアルに会話を交わすのは何年振りだろう？という人も決して少なくなかった。私のような偏狭な私大から出ていくと「ZOOM から出てきた人」がリアルに言葉を発し、ごあいさつできる事だけでも大変なことだ。

嬉しさと興奮とで会場は図書館の施設内であるから静かなのだけれども熱く心地よい熱風が吹いたのではない。そう信じる。

（1）自己紹介コーナー＝アイスブレイク＝

（2）小グループディスカッション

電子ブック調達その後どうしてる？オンラインレファレンス・郵送貸出

久々にリアルな取り組み情報の交換は、お互い熱くて盛り上がった！

（3）全体討議は報告会で時間切れ（だれも止められないw）

と、報告書らしく途中まで書いてみた。

静かな人が多い大学図書館界ではあるが、パッションあふれる人たちであることに変わらない。それがはじけた一日でもあったように思う。

ここから下は、大図研メンバーだったキラキラした仲間達のおかげで私自身が救われたというお話を紹介しておきたい。卑近な事例で恐縮であるが話題提供となれば幸いである。

<初めてだけど初めてじゃない！ことへの安心と感謝>

「夢だけど・・・夢じゃなかった！わーい！！」というのは「となりのトトロ」のサツキとメイだけでも、僕は初めてだけど初めてではない大図研に参加できてとっても安心している。

東京地域グループメンバーの野村さんには、私が3年休職のあと復職したばかりの頃（2011-2016）にレファレンス中心に様々なヒントや情報をくださった。仲間として惜しみなく経験値を伝えてくださったことで僕は成長することができました。あれからもう何年も時が流れてしまった。光栄にもお会いすることができた。

もう御一方、初めてだけどはじめてじゃない仲間は世話人の安達さんである。横浜国大から東大図書館へ移られた後行方不明になったのでさぞやと思っていたら文科省へご出向である事を知りますますご活躍をなさっていることに頼もしさを感じたものだ。今では安達さんのもとで JPCOAR 分科会でのとりまとめぶりに目を細め、放言の類を発している老人となることができ、とても安心している。

帰り際にプレイス武蔵野を見学しながら帰ったものの、この図書館は図書館員らしき人影など見当たらない。コミュ障でも利用できる図書館、というのは今後の情報バリアフリーの柱になることは確実だろうと思われるし、その人口が大学でも増えている以上は受け入れていく以外にはない。

しかしだからといって図書館員という人がどういう風に利用する人たちを迎え入れ、利用者へ向けての配慮とサービスを組織化するのか、どういう風に目が向き情報をもとめていくのか、という目と体の動きに自然な配置がされていることに驚いた。無人でも無人ではないのである。

やはりこれは「人たらしでなければできない仕事」ではないだろうか。コントロールされているという感覚がない。情報が欲しい時泳いだ目に引っ掛かりさえすれば人は安心できるものだ。それが出来ていた。

焦る必要はない。性的マイノリティとして生きている私自身、40 過ぎまで孤独と人間不信の中で生きていた。何しろ育った杉並区というところでは30 過ぎまでいたずら電話がかかってくるという地域でもあった。だけれども、一方的に相手が悪いわけではないのだろう。私自身が、こうありたいと願い、理解を求め、変わろうとする姿を見守ってもらう、という事ができるようにこの10 数年で変わってきた。つまづいたり失敗したりやり直すことを恐れずに堂々と「やらかして」いった。そうしたら、叱られるより先に建設的にここを直したらよくなる、という意見をもらえるようになっていった。スルーされたり陰口をたたく人もあったかもしれないが、忠告をしてくれる人は単刀直入で私の持つ価値を見出してくれたのかもしれない。

私のような「壊れた人」からは申し上げられる事は、私自身の内側にどういう情報リテラシー教育機会や、レファレンス機会を作ってあげられるのか、という問いが一番最初の私自身のお客さん・利用者でもあるのだということ。寄り添ってほしいスタッフのスタンスも全部「自分なりの回答」が自分の内側に準備されていたからだ。あとは失敗を恐れず検証し、修正する勇気が与えられるように求めて出していく事。そこにこそ財産が生まれるものだと言っても良い。

じゃないとせつかくの資質や資格に磨きがかからない。可能性を磨き上げた人たちへ仲間や自分が与えられる、それは神様の祝福だと思える「GIFT=才能」というものは、そういう風に仲間の中で磨かれていくものではないのだろうかとは私は頑迷に信じる者である。

少なくとも大学図書館の仲間はキッチリやれる。それを思えば何も心配はいらない。

<講習の事例>

自己紹介を兼ねて・・・(非公開 YouTube チャンネル)

こんな舌足らずでもなんとかやっています。

法政大学と法政大学図書館について (ProQuest 学生インターンシップ参加者向け図書館プレゼン)

https://youtu.be/AZHv_lc5YSM

図書館による法令・判例・文献情報検索講習会 (2020 D1-law インターフェース改定前)

https://youtu.be/_Pkc5bPnEAI

「運営委員」のススメ

東京地域グループで講演会や見学会の企画、ニュースレターや会報の編集、ツイッターやウェブサイトの運営をしてみませんか？ 東京地域グループは、地域グループ総会で承認された「運営委員」により運営されています。企画に参加するだけでなく、企画を立て実施することで、普段の仕事ではなかなかできないこともできてしまいます。アイデア出しの過程では、濃い情報交換・意見交換ができ、新しいトレンドをキャッチすることもできますよ。運営委員会はオンラインで毎月1回が基本。あとはウェブツールで進行管理をしています。興味のある方は以下のアドレスまでお気軽にご連絡ください！（総会で立候補するのも大歓迎です。）

【東京地域グループメールアドレス】E-mail: tokyo@daitoken.com

2021/2022 年度第 7 回-第 9 回（4 月-6 月）東京地域グループ運営委員会記録

下記のとおり、東京地域グループ運営委員会を開催いたしました。

第 7 回

日時：2022 年 4 月 21 日（木）19:30-20:42

議事：

- 1.会報 5 月号の進捗について
- 2.SNS 運用ポリシーについて
- 3.次回情報交換会について
- 4.確認事項

第 8 回

日時：2022 年 5 月 16 日（月）19:35-20:10

議事：

- 1.会報 5 月号の進捗について
- 2.次回情報交換会について

第 9 回

日時：2022 年 6 月 29 日（水）

議事：

- 1.第 2 回情報交換会の振り返りについて
- 2.SNS 運用ポリシーについて
- 3.総会について
- 4.確認事項

東京地域グループ運営委員会の議事内容の詳細は、
東京地域グループウェブサイトにおいて公開しています。

<https://www.daitoken.com/tokyo/operation.html#committee>

フォローしてくださると
嬉しいです。

Twitter
[@dtk_tokyo](https://twitter.com/dtk_tokyo)



『d-tokyo: 大学図書館研究会東京地域グループニュースレター』

第 255 号, 2022 年 6 月

事務局：〒272-0021 千葉県市川市八幡 3-14-27-202 上村順一 気付

東京地域グループメールアドレス： tokyo@daitoken.com

東京地域グループ運営委員会編集担当：安達修介

※ニュースレター電子化切替ご希望の方は、上記アドレスまでご連絡をください。

Google フォームからも申請できます。→

